



インターネットでオールカラーの記事が読めます！

いわてアグリベンチャーネット 普及センターもりおか

検索

第197号 令和2年3月2日発行
盛岡農業改良普及センター
盛岡市内丸11-1 盛岡地区合同庁舎
TEL 019-629-6730 FAX 019-629-6739

令和元年度技術実証の結果を御紹介します～野菜・果樹・畜産～

野菜

キュウリホモフシス根腐病の新たな防除手法の実証 ～栽培終了直後のキルパー処理による伝染源減少効果の確認～

1 実証内容

栽培終了直後にキルパーを処理した場合のキュウリホモフシス根腐病菌の伝染源減少効果を確認するため、実証圃を設置し、当該病害の新たな防除体系について検討しました。

2 キルパー処理の概要

(1) 方法

- ア 栽培終了直後、きゅうりが生きている状態でキルパーをかん水チューブで処理
- イ 根からキルパーを吸収させ、株全体を枯死させる（古株枯死）
- ウ キルパー処理後、根を採取し、裁断した上で培土に混和し、メロン苗を用いて生物検定

(2) 結果

- ア キルパーによりホモフシス根腐病菌の増殖及び耐久体形成が抑制され、次年度伝染源が減少
- イ ただし、キルパー処理のみで完全な防除は困難
→ すでに根に耐久体が多く形成された状態での処理は、伝染源減少の効果は低いと推察

No.	2018年		2019年		伝染源減少効果	実証圃
	栽培開始前	栽培終了後	栽培開始前	栽培終了後		
1	クロピクテープ	キルパー	クロピク錠剤	キルパー	○～△	盛岡
2	クロピクテープ	キルパー	クロピク錠剤	キルパー(極少量)	△	盛岡
3	—	キルパー	—	キルパー	△～×	盛岡
4	クロピク錠剤	キルパー	クロピク錠剤	—	△	矢巾
5	—	転炉スラグ	—	キルパー	△	紫波

3 考察

- (1) ホモフシス根腐病の基幹防除技術は、従来通り、クロルピクリン燻蒸剤による土壌消毒であり、キルパー処理は、従来の対策では効果が不十分な場合等の追加対策とする。
- (2) 露地栽培では9月以降に土壌中の根で耐久体の形成が増加します。栽培終了後、すみやかに根を抜き取るなど耕種的防除を実践することが重要。

※詳細につきましては普及センターにお問い合わせください。

果樹

シャインマスカットの短梢一文字仕立て実証

1 調査の目的

「シャインマスカット」は、食味良好で、市場評価が高く、高単価での販売が見込める品種です。そこで、産地への導入の一助とするため、栽培の省力化と早期成園化が期待できる短梢一文字仕立ての適応性を検討しました。

2 調査結果

- ・実証圃では、植栽当年の生育が悪かったため、植栽6年目に成園化しました。植栽当年の生育が良好であれば、植栽5年目(※)の成園化が可能と考えられます。
- ・また、植栽6年目(R1)の果実品質は良好でした。

※ 広く普及している短梢H型仕立てより1~2年程度早い

表1 シャインマスカット短梢一文字仕立てにおける樹体生育と収量の推移

項目	植栽後年数(年次)				
	2年目 (H27)	3年目 (H28)	4年目 (H29)	5年目 (H30)	6年目 (R1)
短梢部分の主枝長(m)	0	0	5.5	9.0	11.9
10a当たり収量(kg)	0	98	450	889	1405

注1) 植栽間隔は、列間2.5m×樹間13.5m(29.6本/10a)

注2) 6年目の主枝長は推定値

表2 シャインマスカット短梢一文字仕立てにおける果実品質(植栽6年目:R1)

房重(g)	着粒数(個)	1粒重(g)	糖度(%)
576	44.9	12.4	18.1

注) 全農いわて秀品規格 1粒重:12g以上 糖度:17%以上

畜産

飼料用とうもろこしの雑草対策について

1 実証内容

飼料用とうもろこし畑において、雑草侵入による収量減少や品質低下が懸念されており、雑草侵入が認められる圃場において、対象雑草に効果的な除草剤による防除体系を推進するため、複数の除草剤の組み合わせを比較検証しました。

2 実証結果

- ・土壤散布後の調査で、除草剤ごとの防除効果の差はみられませんでした。土壤散布を実施しない場合は、雑草が繁茂し、雑草茎葉散布を行っても防除することができませんでした。
- ・雑草茎葉散布後の調査で、雑草数、重量が少なかったのは、土壤散布がモーティブまたはゲザノンゴールド、雑草茎葉散布がワンホープ・シャドーの組み合わせとなりました。ほぼ同様の効果が得られた地域の慣行体系である土壤散布がゲザプリムフロアブル・ラッソー混用、雑草茎葉散布がワンホープ・シャドー混用の組み合わせより、価格が安価と考えられます。

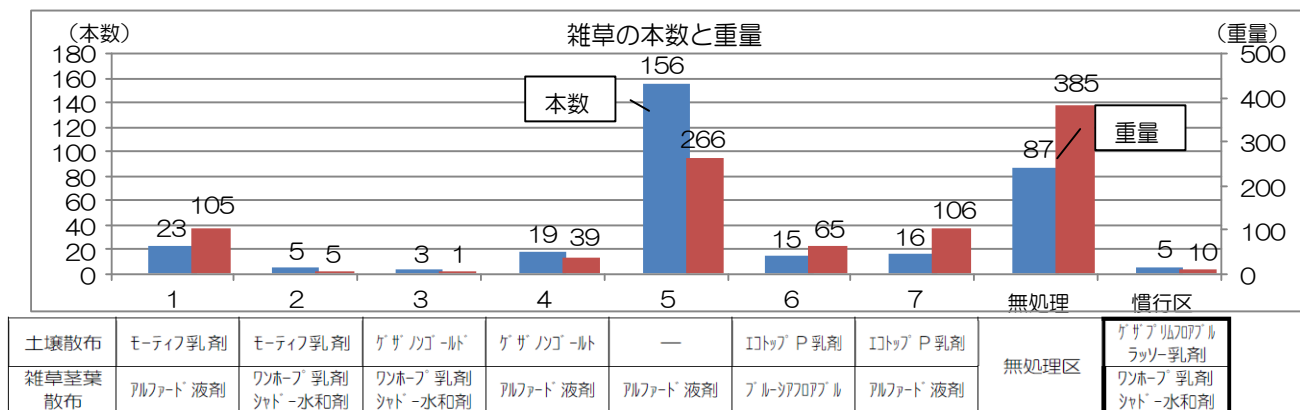


図: 雑草茎葉処理後の雑草の本数と重量の比較 (下表が除草剤の組み合わせ)

【資料利用上の注意】

- この資料に掲載の農薬は、令和2年2月19日現在の農薬登録情報に基づいています。
- 農薬は使用前に必ずラベルを確認し、使用者が責任もって使用してください。